

「データ利活用シンポジウム～データから読み解く 地方の将来像～」を開催します

喫緊の社会課題の解決に資する先進的なデータ利活用の取組を、和歌山から全国に向けて広く発信するため、「データ利活用シンポジウム」を開催します。

1. 開催日時 令和8年1月29日（木）13:30～16:30（開場 12:30）
2. 会場 和歌山城ホール 大会議室（4階）
（和歌山市七番丁25-1）
3. 定員 現地参加120名及びオンライン配信（参加費無料）
4. 主催 総務省、独立行政法人統計センター、和歌山県
5. 内容

【基調講演】

「GIS（地理情報システム）を用いて中心市街地の今後を考える」

国立大学法人 和歌山大学副学長 足立 基浩 氏

【特別講演】

「AIを活用した未来シナリオ分析と政策提言～2050年地域の持続可能性について～」

株式会社日立製作所 研究開発グループ 先端AIイノベーションセンタ 主任研究員 福田 幸二 氏

「未来の地方公共交通と自動運転技術～次世代モビリティによる持続可能な街づくり～」

NTT西日本 事業開発部長 兼 Navya Mobility SAS 取締役 宮崎 一 氏

【パネルディスカッション】

「データから読み解く地方の将来像」

コーディネーター

情報・システム研究機構 データサイエンス共同利用基盤施設 副施設長 椿 広計 氏

パネリスト

基調講演・特別講演登壇者3名

6. 申込方法 下記URLの申込フォームから事前にお申込みください

<https://datasympo-wakayama.telewaka.tv/form/>

（申込締切 令和8年1月14日（水）先着順）



※同日付で総務省も記者クラブへ資料配付



（連絡先）

企画部 企画政策局 企画課 データ利活用推進班

担当：加賀、石橋

電話：073-488-2430